

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) パナソニック株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 571-8501 大阪府門真市大字門真1006番地
----	---------------------------	----	---

本票作成	部署名：品質・環境本部 環境経営推進部
------	---------------------

主たる業種	分類コード 29	業種名：電気機械器具製造業
-------	----------	---------------

事業の概要	光ディスク・磁気テープの製造 民生・業務用ビデオカムコーダー、BDレコーダーおよび映像関連機器の製造 スイッチ・ボリューム等の電子部品の製造
-------	--

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	CNS社 津山工場	津山市草加部字耐込1458番地5
	②	IS社 メカトロニクス事業部 津山	津山市河辺字下門1111番地の1
	③	CNS社 岡山工場	岡山市東区東平島1360番地
	④	LS社 岡山ビル	岡山市北区下中野337-106

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500k0以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 27 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(平成 30 年度)
	48,994 t CO ₂	31,194 t CO ₂	48,247 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	CNS社 津山工場	18,069 t CO ₂
	②	IS社 メカトロニクス事業部 津山	8,341 t CO ₂
	③	CNS社 岡山工場	4,647 t CO ₂
	④	LS社 岡山ビル	136 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 28 年度 ～ 平成 30 年度 (3 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	8.7 %	3.1 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産高(億円)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(30)年度	目標年度
		80.8 t CO ₂ /(億円)	73.8 t CO ₂ /(億円)	78.3 t CO ₂ /(億円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

<p>【CNS津山】年度計画通りに省エネ取組を推進しており、原単位当たり排出量は目標を上回る削減が出来た。</p> <p>【IS津山】経営状況悪化により、設備投資(LED導入)凍結。投資が出来ない中、チリツモPJも成果がでず2018年度については計画未達となった</p> <p>【CNS岡山】年度当初計画に対し、計画内で維持管理する事が出来た。(計画比：87.4%)</p>

【推進体制】

各工場でISO14001を取得し、工場のマネジメントシステムにて推進。
【CNS津山】 津山地区環境マネジメントシステムの中で立上げた省エネ部会を中心に3ヵ年計画を策定
【IS津山】 環境組織の一部会として活動を進めている。各部門より、若干名委員を選出し、3ヶ月に一度定例会を実施。活動進捗etcの共有を図る
【CNS岡山】 工場長（事業経営者）－環境推進責任者－環境事務局
 －課題別委員会（GF委員会）－各課責任者－環境推進委員

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
①CNS社 津山工場	(平成30年度実施分) ・照明器具のLED化更新 ・高効率機器への更新（トップランナー変圧器） ・エアコンの更新 (今後実施予定分) ・コンプレッサーの台数制御 ・太陽光発電システムの導入 ・作業エリアエネルギーの最適化運用（空調の効率化）
②IS社 メカトロニクス事業部 津山	(平成30年度実施分) ・経営状況悪化により、設備投資（LED導入）凍結 (今後実施予定分) ・消費電力の見える化強化、省エネパトロールによる意識改革 ・各部門のチリツモPjの強化 ・太陽光発電システムの導入・LED更新
③CNS社 岡山工場	(平成30年度実施分) ・LED照明の導入 ・真空式温水器導入によるLPG使用量削減 (今後実施予定分) ・空調機の単独化に伴う温水ボイラーの稼働停止（LPG削減） ・LED照明機器への更新（継続） ・工場屋外照明のハロゲン球からLED球への更新（継続） ・高効率トランスへの更新 ・電気室内負荷の見直しに抛る稼働トランスの整理

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	【CNS津山】 太陽光発電の導入を検討。 【IS津山】 太陽光発電システム導入。（2017年3月導入、99.62kW）
その他	無	

【その他特記事項】

--